

授業者	杉江 由季子	日時・指導学級	11月14日(水)5時間目 2年1・2組
教科	保健体育	単元	空間を見つけてパスを繋ぎ、得点のチャンスをつかもう ーバスケットボールー
<b>【授業の目標】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・5対5の試合の中で、空間を見つけてパスを出したり、パスコースに走り込んだりして得点のチャンスを作り出すことができるようにする。</li> </ul>			
<b>【授業の工夫】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・チーム課題を明確にし、ゲームの途中で課題が達成できているか話し合う時間を設ける。</li> </ul>			
<b>【授業の様子・生徒の変容】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の前半で前回のグループの反省を生かしてチーム練習を行い、バスケットボール部中心で意見を出し合うことができた。</li> <li>・ゲームのハーフタイムの際に、グループで話し合いをする場を設けたため、後半のゲームで意識して動くことができた。</li> <li>・ゲームの中で、「空間意識してよ」と叫ぶチームメイトの声を聞いて、ディフェンスの前に走り込んでくる姿がみられた。</li> </ul>			
<b>【教師の振り返り】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分にボールが回ってきたときに、ドリブルで前に進むことがなかなかできずに止まってすぐにパスをしてしまうことがあるので、ゴールまでもっていくことを意識できると更に良いと感じた。</li> <li>・ルールの面で「トラベリング」や「ダブルドリブル」などが定着していない部分もあるので、審判をつけてゲームを行っていき、更に本格的に行えるとよい。</li> </ul>			



自分にどのような役割があるかを考えてゲームを行うことで、自分の考えをチームメイトに伝える姿が見られた。関わり合いを大切にしながら、それぞれの意見を生かそうとし、チームの課題に対してみんなで解決しようとする姿がみられた。